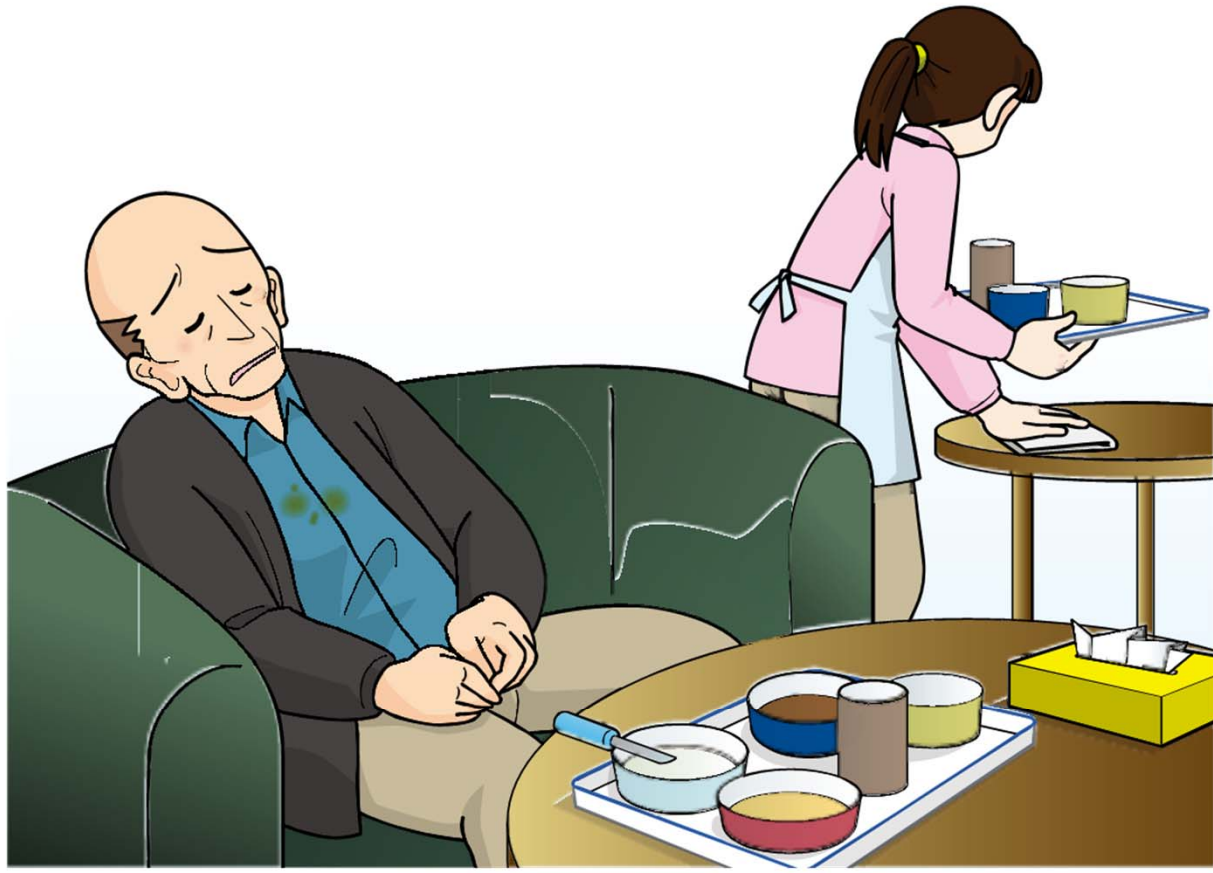


気づきのシート⑨ リビングで食事

次のイラストから、どんなことに気づきますか？

課題となる状況、状態を、
複数の視点（例えば環境・心理・ADL）から見つけて、
それぞれの課題への対応を考えましょう。



解答例

- 座位が崩れ、仙骨座りになり、衣類が食事で汚れている様子。
→ テーブルや椅子の高さを、摂食に適した前傾姿勢が保持できるように調整する。
- 表情が暗い、食事をほとんど残している。
→ 食事形態が本人の摂食嚥下機能に合っているかを確認する。
- 食器がプラスチック製のように、食事内容は簡素でおいしくなさそう。
→ 食事は生活上で大きな楽しみになる場合が多いので、食事が苦痛にならないよう食器類等も含めて環境調整を考える。
- 職員が奥の方で後ろを向いたまま作業している。
→ 摂食状況が芳しくない場合、食事時の観察は必須。

教材作成

特定非営利活動法人 まちあす 代表理事

(株)未来企画 介護事業部長

前東北保健医療専門学校 介護福祉科 学科長

軍司 大輔